令和7年第1回玉城町議会臨時会会議録

- 1 招集年月日 令和7年2月13日(金)
- 2 招集の場所 玉城町議会本会議場
- 3 開 議 令和7年2月13日(金) (午前9時00分)
- 4 出席議員 (12名)

1番 坂本 稔記	2番 南 雅彦	3番 山口 欣也
4番 福田 泰生	5番 渡邊 昌行	6番 谷口 和也
7番 井上 容子	8番 山路 善己	9番 前川さおり
10番 中西 友子	12番 坪井 信義	13番 小林 豊
- 5 欠席議員 なし
- 6 地方自治法第121条の規定により説明のため出席した者の職・氏名

町 長 辻村 修一	副 町 長 田間 宏紀	教 育 長 山村 嘉寛
<small>会計管理者兼上下水道課長</small> 真砂 浩行	統 括 監 中村 元紀	総務防災課長 内山 治久
<small>まちづくり推進課長</small> 中川 泰成	税務住民課長 梅前 宏文	保健福祉課長 見並 智俊
産業振興課長 里中 和樹	建 設 課 長 平生 公一	教育事務局長 山下 健一
上下水道課長補佐 中村 修穂	病院老健事務局長 竹郷 哲也	生活環境室長 山口 成人
地域共生室長 中西扶美代		
- 7 職務のため出席した者の職・氏名
議会事務局長 中西 豊 同 書 記 福井希美枝 同 書 記 若宮 慎朔
- 8 議事日程
 - 第 1 会議録署名議員の指名
 - 第 2 会期の決定について
 - 第 3 議案第 1号 令和6年度玉城町一般会計補正予算(第7号)

(午前9時00分 開会)

◎開会の宣告

○議長(小林 豊) ただいまの出席議員数は12名で定足数に達しております。

よって、令和7年第1回玉城町議会臨時会を開会します。

それでは、本日の会議を開きます。

議員各位におかれましては、会議時間の短縮と円滑な議事運営にご協力をいただきますよう、よろしく願いいたします。

開会にあたり町長から臨時会招集の挨拶があります。

辻村町長

○町長（辻村 修一）令和7年第1回玉城町議会臨時会開会に当たりまして挨拶を申し上げます。

ただいま冒頭に、昨年12月30日にご逝去されました、北 守議員のご冥福をお祈りするための黙祷をささげていただきました。

ご承知のように北議員、毎定例会ごとに、議会だよりとして、町の皆さん方に、作成をされて配布されておられました。

大変多くの皆さんが、楽しみにされておられたわけでありまして、生前、町発展のために、ご尽力を賜りましたこと、そして、多くのお力添えを賜りましたことに心から、お礼を申し上げる次第でございます。

さて本日の臨時議会では、のちほど提案説明をさせていただきますけれども、先般、国におきまして、昨今の物価高騰対策、これに対応するための補正予算が措置されたわけございまして、玉城町におきましても、この事業に対応しながら、町の皆さん方の生活を早急に支援をしていかなきゃならんと、こういう考え方を申しまして、国の措置を、充当しながら今回補正予算を計上させていただいたという内容でございます。

のちほど提案説明をさせていただきますのでよろしくお願いをいたします。

また議長に、あらかじめご了承賜っておりますけれども、途中、津の方へ出張がございまして、退席をさせていただきますので、ご了承賜りたいと思います。

よろしくお願いいたします。

◎日程第1 会議録署名議員の指名

○議長（小林 豊）日程第1 会議録署名議員の指名を行います。

本日の会議録署名議員は、会議規則第127条の規定により議長において、

2番 南 雅彦 議員

3番 山口 欣也 議員

の2名を指名します。

◎日程第2 会期の決定

○議長（小林 豊）次に、日程第2 会期の決定を議題にします。

お諮りします。

本臨時会の会期は、本日1日間としたいと思います。

これにご異議ありませんか。

（「異議なし」の声あり）

○議長（小林 豊）「異議なし」と認めます。

したがって、会期は本日1日間とすることに決定しました。

ここで提出議案の審議に入ります前に、北議員の死去により、現在のところ、予算決算常任委員会の委員長職が不在となっておりますが、残任期間が長期であることから、議会運営上支障が生じる可能性が高いため、この場をお借りしまして、予算決算常任委員

会委員長の選出を行いたいと思います。

委員長選出にあたり、玉城町議会委員会条例第7条第2項の規定に基づき、ただいまから予算決算常任委員会を開催いたしたしたいと思いますので、その間、暫時休憩とします。

(午前 9時6分 休憩)

(午前 9時10分 再会)

○議長(小林 豊)再開します。

玉城町議会委員会条例第7条第2項の規定に基づいて、予算決算常任委員会において、委員長を選任した結果、坪井信義議員を予算決算常任委員会委員長とすることに決定しました。

また、坪井議員から、予算決算常任委員長として職務に専念したいことを理由として、教育民生常任委員会副委員長職の辞職願が提出されたため、あわせて、教育民生常任委員会を開催した結果、坂本稔記議員を、教育民生常任委員会の副委員長に選任しましたので、あわせてご報告いたします。

それでは、提出議案の審議に戻ります。

◎日程第3 議案第1号 令和6年度玉城町一般会計補正予算(第7号)

○議長(小林 豊)それでは、提出議案の審議に戻ります。日程第3 議案第1号 令和6年度玉城町一般会計補正予算(第7号)を議題とします。

町長に、提案理由の説明を求めます。

辻村町長

○町長(辻村 修一)議案第1号 令和6年度玉城町一般会計補正予算(第7号)について、提案理由を申し上げます。

先般、国の補正で、重点支援地方交付金、1.1兆円が措置され、その中で物価高騰対策として推奨事業メニューが示されたところであります。

今回の補正予算は続く物価高騰対策、物価高騰に対応するため、交付金を地域通貨たまねーの活用にあてるもので、歳入歳出それぞれ2,000万円を追加し、予算総額を76億1,526万7,000円とするものであります。

議決後は直ちに準備に入り、3月17日から春の10%ポイント還元キャンペーンを実施して参ります。ポイント上限は1人当たり1万ポイントとしております。

また、本予算は6月末までの利用を見込むことから、全額を繰越明許費として計上しています。

なお、補足説明は省略いたします。

よろしくご審議賜りますようお願い申し上げます。

○議長（小林 豊）提案理由の説明は終わりました。

お諮りします。本案について、会議規則第39条3項の規定により、委員会付託を省略したいと思えます。これにご異議ございませんか。

（「異議なし」の声あり）

○議長（小林 豊）「異議なし」と認め委員会付託を省略します。

これから本案に対する質疑、討論、採決を行います。

まず、質疑を行います。質疑の申し出はありませんか。

1番、坂本稔記議員

○1番（坂本 稔記）今回の交付金はですね、物価高騰対策に資する、重点支援地方創生臨時交付金というふうに認識しておりますが、この交付金というのは、国から提示された推奨事業メニューを踏まえてですね、地域の実情に応じて活用するというふうに記されてます。

その中で、生活支援とですね、生活者支援と事業者支援の双方に有効な手段として、たまネーというツールが選択されたというふうに考えておるんですが、冒頭申しました通り、地域の実情に応じて、これは、その時、その時の町の状況に応じて都度考察する必要があるかというふうに私考えてます。

このたまネーを、今回選択する過程においてですね、その他にどういった案件があつて、具体的にどんな案があつたのかで、その中で、たまネーを今回選択した、その理由について教えてください。

○議長（小林 豊）まちづくり推進課中川課長

○まちづくり推進課長（中川 泰成）今ほどご質問のありました、今回の臨時交付金の活用の仕方についてのご質問かと認識をいたしました。

今回、私ども玉城町にはですね、4,500万ほどの交付金の内示と申しますか、額が限度額というのが提示をされております。

その中でですね、それらを物価高騰のためにどういった方策しようかと、幾つか考えておったところではありますが、1つは、まず急ぎやりたいということで、今回このたまネーというのを提示をさせていただいております。

もちろんたまネーの方は当然、消費者の方、生活者の支援もありますし、経済効果も高い。また今利用率が非常に好調であるということもございまして、こちらの1つ選択をしておるといふところです。

その他につきましては、またこれ3月補正でご審議いただくということなんですが、私ども玉城町、この年度ですね、町単独も含めてですね、例えば家庭保育給付金であったりとか、それから給食費の補助であったりとか、そういったことをすでにも実施をしておるといふような取り組みを進めて参りましたので、残りの財源についてはですね、今までやってきたことに対して、充当していくというような考え方も1つ持ってお

りますので、また、残りの分、今考えてるのはそういったようなことの流れの中で今回は、3月17日から早く新年度に向けてですね、実施をしたいということで臨時の議会をお願いしたというところでございます。

以上でございます。

○議長（小林 豊）よろしいですか。他にございませんか。

7番井上容子議員。

○7番（井上 容子）同じく、玉城町一般会計補正予算（第7号）の提案内容について質問させていただきます。重複する部分がありましたらご容赦ください。

まず、一つ目に、物価高騰応援キャンペーン事業とのことですが、物価高騰により、一番応援しなければいけない低所得者層の方の中には、たまネーを利用したくてもチャージするお金がないというご意見がございました。

そういう方々への対応は過去のたまネーキャンペーンでは実施されていなかったように思いますが、今回は何か対策はされているのでしょうか。

二つ目に、過去の、価格高騰応援キャンペーンの実績、予算幾らに対してどれぐらいのご利用、還元がどれぐらいあったのか。

キャンペーン期限を待たずに終了したのはあまりなかったように思うんですけども。金額でなく、期限いっぱいあった場合の執行率でも結構ですので、教えてください。

三つ目に、たまネーは、デジタル通貨、キャッシュレス、現金を使わない決済方法を普及させる目的で、国からの交付金をいただいていたと記憶しておりますが、間違っていたら訂正をお願いします。今回の補正予算では、たまネーなどのデジタル通貨利用促進のための、社会教育予算が盛り込まれていませんが、3月議会の補正で計上されると思ってよろしいでしょうか。

四つ目に、物価高騰で苦労されてるのは、販売業者さんも関係する。関係してくると思うんですけども、たまネーの運営を商工会に委託されてたと思います。

商工会の会員でない事業者さん、最近キッチンカーなどで出店される方が増えて参りましたが、商工会の会員でない事業者さんも、希望すればたまネーを利用することができるのでしょうか。

以上四点お尋ねいたします。

○議長（小林 豊）井上議員。予算に対する質疑ですので、実績っていうのは持ちあわせとる？大丈夫？大丈夫？そしたら・・・暫時休憩します。

（午前 9時19分 休憩）

（午前 9時20分 再開）

○議長（小林 豊）中川課長

○まちづくり推進課長（中川 泰成）まちづくり推進課中川、今ほどお尋ねいただきました、四つにわたってご質問いただいております。

一つ目のですね、チャージ、低所得者対策っていうんでしょうかね。チャージする、

費用をどう捻出してるんだというお話なんですけれども、こちらについては私どももですね、チャージできない低所得者支援というのは、念頭に置いております。

そういった意味で、今の時期に照準を合わせておるんですけれども、年明けてからですね、国の給付金の方が出ておまして、3万、2万という、いわゆる5万円の給付金というのが、もうすでに給付をされておる段階でありますので、そういった費用を活用いただいて、チャージの費用に充てていただくことができるのではないかと、そうすると、さらに、10%のポイントキャンペーンも来ますので、さらに、その物価高騰に対して、効果が高いのではないかとということで、そういった単独での支援というよりは、今ある給付金を活用いただいて、より効果を高めるというような方法で対応しているというところでございます。

それから二つ目の使用率については、産業振興課の方からお返事をさせていただきます。

それから三つ目の社会教育、その使い方の普及についてはですね、今回の予算に含まれておりません。

そこに大きな予算のかかる、時間がかかることではありますが、予算についてはそれほど必要ないかなというのも含めまして、この予算には含んでおります。

それから四つ目の商工会さんに加入されてない方が活用できるかという話も、1つは商工会さんへの加入促進ってのも当然ありますし、使えるか、使えないかを含めてですね、産業振興課の方からご答弁をさせていただきたいというふうに考えております。

はい。以上でございます。

○議長（小林 豊）産業振興課里中課長

○産業振興課長（里中 和樹）井上議員さんの質問でございます。

まず二番目の利用についてですが、去年ベースでちょっと聞いていただきたいと思うんですが、去年のたまネーの予算額として、このポイントの方にまわしたお金が8,233万3,000円ありまして、それに対してポイント発行額というのが、8,231万2,821円ということですので、ほぼポイントとして利用していただいております。

井上さん少し期限を待たずにしてっておっしゃってましたが、去年はもう期限前にですね、ポイントがなくなってお客様にはご迷惑する機会が多々ありましたので、ちょっとそこは訂正お願いしたいと思っております。

はい、すいません。

あと四点目なんですけど、会員様、会員以外っていうところですが、これの利用を機にですね、ちょっと私何件か覚えてないんですが、商工会の加入になっていただいてたまネーのポイントを活用してもらっておる企業もありますということを聞いてますので、その点は柔軟に対応させてもらっていると私は考えておりますので、以上でございます。

○議長（小林 豊）井上議員。

○7番（井上 容子）失礼しました。

言い方悪かったみたいですけど、キャンペーン期間を待たずに終了したのは、あまりなかったと申し上げたつもりだったんですけれども、それでよろしいですよ。

はい。

ええっと、すいません。

もう一つ、先ほどの1番の、低所得者層の件なんですけれども、例えば、フィールドディスカバリーゲームのときに、参加特典で配っておられたような、たまネーチャージ用のQRコードを配布するとか、スマホでない方には、福祉関係の窓口でチャージするということも、考えられると思うんですけれども、そういう予算も盛り込んでないってことでよろしいでしょうか。

はい。以上で質問を終わらせていただきます。

ありがとうございます。

○議長（小林 豊）他、質疑ございませんか。

○議長（小林 豊）10番、中西友子議員

○10番（中西 友子）10番、中西です。

先ほど執行部側からの、ご説明がありました。

重点支援交付金の残りの分は、3月補正で計上させていただくということだったんですが、たまネーで、現限度額、4,527万5,000円全額を入れればいいのかと思うんですがその判断をした理由はどのような感じですか。

○議長（小林 豊）中川課長

○まちづくり推進課長（中川 泰成）まちづくり推進課中川

限度額いっぱい、いっぱい、たまネーでいいのかというご質問をいただきました。

今回はですね、先ほど申し上げた国からの給付金が3万。ほんでお子さんに2万というのが出てまして、この2月から、失礼、3月からですね、この年度が変わるときの生活応援にまず当てたいというふうなことがあって、この2,000万という数字を作らせていただいております。

ここで全額、当然投入するということも1つ、案としてはあるのかもわかりませんが、まずは臨時議会で、6月まで、この6月末まで、春のキャンペーンとして、させていただく予定をしておりますけれども、そのあとまた物価の状況を見てですね、当然、10%という率が変わらない限り期間が延びるということにしかならないもんですから、まずは6月まで様子を見せていただいて、そのあとの社会情勢の変化、見極めた後に、必要であれば、補正予算で対応したいと、こういう考えでございます。

以上でございます。

○議長（小林 豊）中西議員

○10番（中西 友子）10番、中西です。

えっとですね。米印で実施するかどうかは別としてっていうふうに、他の情報の方か

ら入ってきた感じですが、地方公共団体が推奨メニューよりもさらに効果があると考え
るものについては、実施計画に記載して申請可能という項目があるんですが、玉城町で
はそのお考えはどのように受けとめられていますか。

○議長（小林 豊）中川課長

○まちづくり推進課長（中川 泰成）まちづくり推進課中川、そちらにつきましてはです
ね、今ほど申しあげました、たまネー以外のところですね、玉城町が単独で今年度もす
でに実施をしてきた家庭保育給付金であったりとか、それから小学校中学生の入学祝い
金、要は祝い金ですね、祝い金の事業、それから、給食費の補助、こういったものが、
すでに実施をしておりますので、それは実施計画に計上し、財源もそちらに充当させて
いただいて、当然、予算もたくさん、どれだけでもあるわけではございませんで、その
辺のやりくりをやっていきたいということで、そういった事業についても、玉城町独自
として、実施計画に載せさせていただいております。

以上でございます。

○議長（小林 豊）他、ございませんか。

はい、それでは、これをもちまして質疑を終了したいと思います。

続いて討論を行います。討論の申し出はございませんか。

（「なし」と呼ぶ声あり）

○議長（小林 豊）討論の申し出はありませんので、省略したいと思います。

これから議案第1号を採決します。

本案は原案の通り決定することに賛成の方は挙手願います。

（全 員 挙 手）

○議長（小林 豊）挙手全員です。

従って、議案第1号 令和6年度玉城町一般会計補正予算（第7号）は原案の通り可
決されました。

以上で本臨時会に付された事件は終了しました。

お諮りします。

これをもちまして、令和7年第1回玉城町議会臨時会を閉会したいと思います。

これにご異議ございませんか。

（「異議なし」の声あり）

○議長（小林 豊）異議なしと認め、令和7年第1回玉城町議会臨時会は閉会することに
決定しました。

閉会に当たり、町長挨拶をお願いします。

辻村町長

○町長（辻村 修一）閉会に当たり挨拶を申し上げます。

本日の臨時会提案の議案について、原案承認を賜りましたことを厚くお礼を申し上げ
ます。

ご意見賜りましたように、長引く物価高騰と、町の皆さん方の生活に大変支障を来しておる部分がございますが、できるだけ、限られた財源の中でございますけれども、町として、皆さん方の暮らしに行き届くような予算措置をして参りたいとこんなふうにお思っている次第でございます。

今後ともよろしくお願ひ申し上げます。挨拶といたします。

○議長（小林 豊）これで令和7年第1回玉城町議会臨時会を閉会します。

（午前 9時32分 閉会）